令和7年度　朝霞市学校評価　　令和　8 年　2月　20日

「学校関係者評価（学校運営協議会）」評価書　　朝霞第（　九小　）学校　氏名（　学校運営協議会集計　）

柱	No	評価項目	評価 A	B	C	D		評価及び改善策として考えられること（要旨）
学校の組織運営	1	学校は、学校教育目標達成に向けて、全教職員で組織的に取り組んでいる。	8	1			A	・校長先生の教育目標や経営方針が教職員に行き渡っているので、共通理解、行動が徹底されている。 ・1年生から6年生までの学校での姿を見ていると校長先生、教頭先生を中心に先生方の取組で成長していると感じる。 ・教員同士で連携して取り組んでいる。 ・先生によって対応が違うことで混乱している児童や保護者がいる。 ・組織的ではないと回答した理由を知る必要はある。
	2	学校は、安全・安心に配慮し、危機管理体制を整えている。 （※いじめの未然防止と早期発見、再発防止等の組織的な対応を含む）	8	1			A	・いじめに関しては、心の傷が深くならないよう早期の発見、対応をお願いしたい。 ・児童をよく観察して対処している。 ・教職員、児童皆して、日常より危機管理に関心をもって、危険予知を意識するとよい。 ・不登校、いじめに対する対応が迅速に行われていた。 ・避難訓練や不審者対応訓練で防災意識が高まっている。
基礎学力の定着	3	児童生徒は、教職員の指導により、基礎学力を身に付けている。	2	7			B	・児童の集中力を維持しつつ楽しい授業をしている。 ・教員の熱意が授業参観でも充分に伝わってきて、勉強を進めていく上での画面等を使用して、興味ある指導をしていた。 ・繰り返し、繰り返して学習を身に付けている。 ・教職員と児童との回答に差がある。
	4	学校は、学力向上をめざし、児童生徒の実態に基づいて授業改善に努めている。	6	3			A	・ICTの導入の工夫が見られる。 ・以前よりタブレット端末も活用されている。 ・苦手意識や意欲が見られない児童が取り残されないよう、指導・サポートを願っている。 ・ヒントを与えられたことで、やる気が出て自信や学習の励みにつなげられたら嬉しい。 ・授業参観では、先生方が授業を工夫して児童が積極的に取り組んでいてよかった。 ・保護者にはわかりずらい。
規律ある	5	児童生徒は、生活のルールに基づき、発達段階に応じた「規律ある態度」を身に付けている。	3	6			B	・個性豊かな子供達の集団なので、やらされているのではなく、自分からやりたいと仕向けるには、良いところを認め、褒めてあげて伸びていくような指導を教師は日々努めている。 ・ルールやマナーを守れない事例を検討することが必要。 ・日々の先生方の指導と先生方自身が挨拶をする姿を見て学んでいるから、児童は、会うと必ず挨拶をしてくれる。 ・登校時は少し元気はないが、下校時は元気である。

る態度の育成	6	学校は、児童生徒の実態把握に基づき、規律ある態度の指導の工夫・改善に努めている。	8	1			A	・学校での生活や、先生の指導で、下校時ははきはきとして元気である。 ・学校生活内ばかりに頼るのではなく、各家庭との連携・協力・理解が必要である。 ・一人一人が自覚をもって良い習慣を身に付けていってほしい。 ・細かいところによく気づき、その都度声掛けしているところをよく見かける。
健康・体力向上	7	児童生徒は、体育の授業や運動部活動、外遊び等の運動に意欲的に取り組んでいる。	6	3			A	・体を動かすことが不得意、苦手な子供が増えているため、興味をそそるような外遊び等を自分たちで考えたり、見つけたりして、自身で克服していってほしい。 ・外遊びが好きな児童が多いことで、体力や協調性が身に付く。 ・校庭での児童の姿を見ると、意欲的である。
	8	学校は、児童生徒の体力を高めるため、意図的に向上策を講じている。	7	2			A	・体力がつかないと、この先も集中力に欠け、何をするにもやる気が起こらない。 ・運動することで、体力だけではなく「頑張る力」「協力する力」「我慢する力」等が養われ、達成感も味わえるよう、教師が身をもって指導している。 ・外遊びやボール投げ、鉄棒教室などを開いたり、中休みに一緒に外遊びをしてくれる先生がいると子供達が喜んでいる。 ・運動は個人差が大きく、運動量も差が大きくなりがちである。丈夫な体つくりのためにも、多くの児童に運動できる環境を提供してほしい。
連携	9	学校は、保護者や地域と連携し、その教育力を学力や体力の向上に生かしている。	6	3			A	・恵まれた環境の中で、学校は地域と一体となって、コミュニケーションがよくとられていることが伝わってくる。 ・学びを通して、地域施設の見学や役割などの発信ができている。 ・授業参観や学校行事は重要。 ・学校だよりは見やすく、分かり易く、とても良い。 ・掲示物も工夫されている。 ・学校応援団やカインズに協力してもらい、経験値が多い。 ・カインズとのコラボ花壇いつも楽しみにしているので今後も続けてほしい。
	10	保護者や地域は、学校と協力し合い、児童生徒の安全指導・健全育成を推進している。	7	2			A	・通学路、安全管理には、気苦労も多いが、保護者も感謝している。 ・学校応援団やカインズに任せきりに見える。 ・子供達は、目に見えるところや、目に見えないところでも見守られて地域の応援団がいっぱいいる。 ・学校保護者連絡会の通学路の見廻り、登校班の朝の見守りができている。